令和6年 労働者死傷病報告受理状況

平塚 労働基準監督署

(6月末現在)

						(6月末現在)
業 種	当 年 (令和6年)	前 年 (令和5年)		増減	数	増減率
01 食料品製造	5	13		-8		-61.5%
02 繊維工業						
03 衣服その他の繊維	1	1				
04 木材・木製品						
05 家具・装備品	1			1		
06 パルプ等	1			1		
07 印刷・製本	1			1		00.0%
08 化学工業	8	5 2		3		60.0%
09 窯業土石 10 鉄鋼業	1 2	2		-1 2		-50.0%
	2			2		
12 金属製品	8	1		7		700.0%
13 一般機械器具	6	2		4		200.0%
14 電気機械器具	2	2				200.0%
15 輸送機械製造	2	2				
16 電気・ガス	_					
17 その他の製造	3	6		-3		-50.0%
01 製造業小計	43	34		9	·	26.5%
02 鉱業小計						
01 土木工事	8	7		1		14.3%
01 鉄骨・鉄筋家屋	3	2		1		50.0%
02 木造家屋建築	3	4		-1		-25.0%
03 建築設備工事	1			1		
09 その他の建築工事	8 15	10 16		-2 1		-20.0%
02 建築工事 03 その他の建設	15 4	16		-1 -3		-6.3% -42.9%
03 建設業小計	27	30		-3 -3		-10.0%
01 鉄道等	21	30		-5		-10.0/0
02 道路旅客	4	5		-1		-20.0%
03 道路貨物運送	22	17	(1)	5	-(1)	29.4%
04 その他の運輸交通			(· /		\.,	2011%
04 運輸交通業小計	26	22	(1)	4	-(1)	18.2%
04 運輸交通業小計 01 陸上貨物	5	7	, ,	-2	` '	-28.6%
02 港湾運送業		1		-1		-100.0%
05 貨物取扱小計	5	8		-3		-37.5%
01 農業						
02 林業	1	2		-1		-50.0%
06 農林業小計	1	2		-1		-50.0%
01 畜産業 02 水産業	1			1		
02 小産業 07 畜産・水産業小計	1			<u>1</u>		
01 卸売業	3	2		1		50.0%
02 小売業		1) 18		2	(1)	11.1%
03 理美容業		.,			\ · /	1111/0
04 その他の商業	1	7		-6		-85.7%
08 商業	24 (1) 27		-3	(1)	-11.1%
01 金融業	1	1				
02 広告・あっせん						
09 金融広告業	1	1				
10 映画・演劇業	-					00.70
11 通信業	5	3		2		66.7%
12 教育研究	5 22	2 48		3 -26		150.0% -54.2%
01 医療保健業 02 社会福祉施設	50	30		-26 20		-54.2% 66.7%
02 社会領地心政 03 その他の保健衛生	50	30		20		00.7%
03 その他の保健衛生 13 保健衛生業	72	78		-6		-7.7%
01 旅館業		10				7.170
02 飲食店	6	11		-5		-45.5%
03 その他の接客	8 (1) 9		-1	(1)	-11.1%
14 接客娯楽	14 (1) 20		-6	(1)	-30.0%
15 清掃・と畜	10	11		-1	-	-9.1%
16 官公署						
01 派遣業			,			
02 その他の事業	9	7	(1)	2	-(1)	28.6%
17 その他の事業	9	7	(1)	2	-(1)	28.6%
合計 各欄左側の数字は休業4日	243 (以上の死傷者数、右	2) 245 側()内は死亡者	(2)	-2 h#h		-0.8%
合個左151(U3X)子は1A至4日	5. 10 水温石ツ 石		₩V (A 147)		

各欄左側の数字は休業4日以上の死傷者数、右側()内は死亡者数(内数)